

平成19年度 事業報告

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成19年5月26日（於：福岡国際大学）

第2回理事会 平成19年8月27日（於：長崎シーボルト大学）

第3回理事会 平成20年3月13日（於：日本文理大学湯布院研修所）

事務局打ち合わせ（太宰府地区）会議（H20／2／16）

企画委員会（H19／7／21、9／18）

2. 総会

期 日 平成19年3月14日

場 所 日本文理大学湯布院研修所

（大分県湯布院町川上茶屋の上3366-4）

II 研修会等事業

1. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期 日 平成20年3月13日・14日

場 所 日本文理大学湯布院研修所

（大分県湯布院町川上茶屋の上3366-4）

III その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第8巻第1号の発行

平成19年3月（発刊）

2. 平成19年度全国大学体育連合中央研修会の実施

3. 研究助成金制度の設置

4. HPでの「大学生の心身の健康問題」枠の設置

5. 科研費・基盤研究(B)調査の実施

第1回理事会議事録

日 時：平成19年5月26日（土）11：00～14：30

場 所：福岡国際大学小会議室

出席者：（9名）根上 優 郡 弘文 大浦隆陽 磯貝浩久 齊藤篤司 辻本尚弥 山崎先也
宮嶋郁恵 宮平 喬

欠席者：（12名）うち9名委任状あり

市川孝夫 橋本公雄 遠藤勝恵 福岡義之 近藤芳昭 岡崎寛 立木宏樹 大村一光
角南良幸 柳井義裕 桑野裕文 松浪 稔

議 題：

- 1 平成18年度第4回理事会議事録（案）、平成18年度総会議事録（案）について承認された。
- 2 報告事項
 - 1) 平成18年度決算報告
宮嶋理事（会計）より、資料をもとに報告があり了承された。
 - 2) 平成19年度会計報告
宮嶋理事（会計）より、今年度の会費請求願いの送付との現在の納入状況について報告された。資料の表記方法について不明な点があり、宮嶋理事より中央へ再確認することとなった。
 - 3) 賛助会員募集について
宮平理事（庶務）より現在の賛助会員に継続してお願いする予定があることが報告された。新規の賛助会員の勧誘のお願いがあった。
 - 4) 役員名簿の確認
また、個人情報保護法の関係より、今後、機関誌に載せる名簿には所属の大学所在地、電話番号、FAX、E-mailは削除することとなった。しかしながら、各役員についてはそれらが記載された資料を準備することとした。
 - 5) 加盟校一覧の確認について
宮平理事（庶務）より、平成19年度加盟校一覧（案）の資料が提示され、変更個所の訂正が行われた。新規加盟校の勧誘を促すことが提示された。役員名簿と同様に、会員については連絡者名、郵便番号、所属の所在地、電話番号、FAX番号、個人会員については、所属、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を削除することとなった。
 - 6) 全国体育連合報告
大浦理事長より、次の4件について報告があった。①全国体育連合の人事の異動②FD推進校の発表③平成18年度功労者の表彰④中央研修会開催（案）の承認
- 3 審議事項
 - 1) 研究助成規定（案）について
山崎理事（編集）より、研究助成制度に関する資料が提示され、資格申請や審査等の項目について検討を行った。
 - 2) 平成19年度事業計画（案）について
大浦理事長より、平成19年度事業計画（案）が提示され、了承された。
 - 3) 平成19年度補正予算（案）について
宮嶋（会計）理事より平成19年度補正予算（案）について説明があり了承された。
 - 4) 中央研修会について
大浦理事長より、中央研修会開催要項（案）、参加申し込み書（案）、実行委員会（案）について概略説明がなされた。加えて、宮嶋（会計）理事より中央研修会予算書（案）が提示された。大学院生の参加の可否及び参加費用の軽減等について検討を行った。また、研修中の事故等の対応を考慮することが検討課題となった。

以上

第2回理事会議事録

日 時：平成19年8月27日（月）15：30～17：00

場 所：県立長崎シーボルト大学M202会議室

出席者：（11名）根上 優 橋本公雄 大浦隆陽 磯貝浩久 斉藤篤司 郡 弘文 山崎先也
宮嶋郁恵 近藤芳昭 松浪 稔 宮平 喬

欠席者：（10名）うち8名委任状あり

市川孝夫 遠藤勝恵 福岡義之 岡崎 寛 立木宏樹 大村一光 角南良幸 柳井義裕
桑野裕文 辻本尚弥

議 題 等：

1 平成19年度第1回理事会議事録（案）について

根上理事より第1回理事会議事録（案）が提出され承認された。

2 報告事項

1) 賛助会員の進捗状況について

山崎理事（渉外代理）より、城島印刷、トーヨーフィジカルの2社から賛助会員の申し込みがあったとの報告がなされ、引き続き、賛助会員を募るとのことだった。

2) 会費納入状況

宮嶋理事（会計）より現在の会費納入状況について以下の説明がなされた。現在のところ、62件（約9割）の納入が確認されている。また、昨年度、多かった会計への問い合わせ件数も今回は皆無である。未納者については、来年の1月に督促状を出す予定である。

3) 大学指導者中央研修会について

大浦理事長より、全国大学指導者中央研修会（平成19年8月21～23日）が無事終了したことが報告され、協力を賜った関係者の方々に謝辞が述べられた。また、宮嶋理事（会計）より、全ての事務処理が終わったうえで、中央研修会の収支決算を報告したいとのことだった。

4) 全国体育連合支部長会の報告

大浦理事長より、支部長会議について以下の報告があった。

①役員人事の異動について

②部署の統廃合、昇格、新規部署の設置について

③大学体育社会貢献フォーラム（仮称）について

④各部署への事業計画の支援補助について

大浦理事長より九州支部の次年度事業計画書の提出が不可能であるということと言及し、支援するシステムの再考をお願いした。中央の回答として、再度、考慮し規則を緩和等、善処する方向で検討したいとの回答を得た。

⑤HPへのリンクの設置の推進

⑥役員任期の変更（3年から2年に変更）

中央と九州支部の運営と整合性の観点から今後、規約の改正等、理事会の議題としたいとの提案があった。

3 審議事項

1) 九州地区大学体育連合研究助成制度（案）について

山崎理事より、配布資料をもとに研究助成制度（案）について説明がなされた。

①研究助成規定（案）

研究活動報告の義務（第7条、2）について説明がなされ、承認された。

②研究助成施行細則（案）

研究対象の選考手順（第7条）について、2案が提案され、審議した結果、「選考委員会の委員長は、選考の経緯と結果を報告し、理事会はこれを審議・決定し、総会にて報告する」ことに決定した。

③研究助成金選考マニュアル

応募締めきり日（5）が12月中旬に決定した。

採択結果に関して2案が提案され、研究助成施行細則（案）マニュアルに準じて「採択結果は総会にて報告するとともに、研究助成に応募した全ての研究代表者に対して3月下旬まで書面にて通知する」とした。

④研究助成のお知らせ（案）、研究助成金申請書

特に「研究助成金」、「研究助成を受けた者」について詳細な説明がなされ、了承された。

⑤その他

本制度の施行に関して研究推進委員会を選考委員会として運営することが確認された。

2)平成19年度春期研修会（日程、場所、費用）について

郡理事から詳細な説明があり、以下の3つ案件が決定した。

①日程 平成20年3月13、14日とする。

②場所 日本文理大学湯布院研修所（大分県湯布院）とする。

③費用 13,000円

参加費 3,000円、宿泊費6,100円、情報交換会費4,500円

研修時の業務対応は、業者（ワンエス）に委託する

3)平成19年度春期研修会（内容）について

大浦理事長より研修に関する概要の説明があり以下のことが審議され決定された。

①特別講義（特別講演を取りやめる）

講義に使えるワークショップとして特別講義を設ける。

特別講義に関する演者を橋本理事と根上理事に依頼することとなった。

②招待講演

招待講演者については橋本理事が依頼することとなった。

③シンポジウムのテーマの設定

企画委員会より提案があった「大学体育と地域貢献」ということで審議されたが、結論を得なかった。今後は、他の理事の方へはメールを用いて、審議を行うこととなった（メ切日9月10日）。その結果を受けて企画委員会を再度、招集し検討することとした。

4)その他

橋本理事から新たに研究グループを立ち上げる案が挙げられた。今後、研究推進委員を中心に審議をすすめることとなった。

以上

第3回理事会議事録

日 時：平成20年3月13日（木）10：00～11：40

場 所：日本文理大学湯布院研修所

出席者：（16名）根上 優 橋本公雄 市川孝夫 大浦隆陽 宮平 喬 宮嶋郁恵 磯貝浩久 遠藤勝恵
大村一光 柿山哲治（岡崎代理） 郡 弘文 斉藤篤司 立木宏樹 辻本尚弥 山崎先也
土井由紀子（監事代理）

欠席者：（4名）うち3名委任状あり

近藤芳昭 角南良幸 福岡義之 柳井義裕

議題等：

1 平成19年度第2回理事会議事録（案）について

大浦理事長より平成19年度、第2回理事会議事録（案）が示され原案どおり承認された。

2 報告事項

1) 平成19年度事業報告

大浦理事長より、平成19年度の事業報告がなされた。

2) 会計報告

宮嶋理事（会計）より平成19年度九州支部収支精算書が示された。年会費未納について会員1件、個人会員2件の計3件であることが報告された（3月12現在）。

3) 賛助会員の件数報告

柳井理事（渉外）に代わり、宮平（庶務）より今年度の賛助会員の件数について報告があった。

4) 全国体育連合報告

大浦理事長より本研修会の充実をはかる目的で全国体育連合へ来年度春期研修会への補助金を申請中であるとの報告があった。

5) 「大学生の心身の健康問題」枠の設置

宮平理事（庶務）より、現在、大学体育の理論を共有する目的で、「大学生の心身の健康問題」という名称で設置（HP）を行っており、さらなる告知及び活用を試みたいとの発言があった。具体的には原著論文の掲載を検討中である。（著作権の問題をクリアすることが条件）根上会長より上記のような研究活動は、学内への告知を広げ、経営者側の認識を変える可能性があり、推進していく意義があるということの発言が加えられた。

6) 研究助成制度の導入及び審査結果

橋本副会長より、研究助成規定、細則の修正及び評価基準の規定について報告があった。加えて、山崎理事より、助成規定細則の文言の修正が提示され了承された（メール会議を受けて）。上記の規定をもとに、研究助成候補者選考の結果報告（1件）がなされた。その結果、中山正剛氏（代表）の申請が認められた。今後の課題としては、選考結果をどこまで公開すべきか（具体的な公開の仕方、審査員の公開、審査基準等）という問題が残った。あわせて機関誌の論文の査読者の公開についても論議されたが、次回の課題となった。

また、毎年、研究助成金の支出は予算を圧迫する可能性がある。それを避けるため、できるだけ科研費の取得をしてもらいたいとの発言があった。

3 審議事項

1) 大浦理事長より平成20年度事業計画（案）が提案され、了承された。

一般会計予算の中で、研究助成制度が事業として持続できるように、予算の使い方を考慮する必要性が課題となった。

2) 平成20年度予算について

宮嶋理事（会計）より平成20年度予算案について説明がなされ了承された。

3) 役員の変更

根上会長の任期終了に伴い、根上会長が前会長へ、橋本副会長が会長へ就任することが承認された。市川前会長は顧問へ就任することが承認された。また、松浪監事の異動に伴い土井由紀子氏（精華女子短期大学）が監事に就任することが認められた。あわせて任期は松浪稔氏の残任期間とすることが承認された。

4) 規約の改訂について

根上会長より規約改訂の提案が示され、文言の訂正をすることで承認された。変更後の具体的な内容は以下の通りである。

①第10条1

「編集委員会は、前会長を委員長とし、理事若干名で構成する。」という文言へ変更を行う。改訂の理由は前会長の役割分担を明確にすることである。

②第11条

「総会は会長が招集し議事進行を行う。」という文言へ変更を行う。改訂の理由は現状にあった文言にす

ることが目的である。

5) 次期春期研修会の当番県について

宮平理事（庶務）より、規約に則り次期の当番県については長崎県に依頼したいとの提案がなされ了承された。

6) 次回の事務局の依頼について

宮平理事（庶務）より、規約に則り次回の事務局候補として佐賀、長崎、熊本の3県での調整を依頼している。

7) 組織の拡大と充実

本連合に未加盟の大学や個人会員の勧誘を行う。また、他学会とのジョイント企画を今後、検討することが提案された。

8) 副会長選挙

規約に則り副会長選挙が行われた。選挙の結果、飯干明氏（鹿児島大学）が選出された。

以上

平成19年度 九州支部収支決算書

(自：平成19年4月1日 至：平成20年3月31日)

1 事業活動収支の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	精 算 額	差引増減	備 考
1 事業活動収入				
事業収入	24,000	28,000	-4,000	
事業収入	24,000	28,000	-4,000	教育論文投稿費
刊行物等実費頒布収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
補助金収入	425,000	425,000	0	
支部補助金収入	425,000	425,000	0	支部補助金
会費収入	450,000	535,000	-85,000	
正会員会費収入	360,000	385,000	-25,000	年度会費
賛助会員会費収入	90,000	150,000	-60,000	
雑収入	1,030	4,439	-3,409	
受取利息収入	30	1,439	-1,409	普通預金利息収入
雑収入	1,000	3,000	-2,000	
研修会収入	400,000	553,700	-153,700	
中央研修会準備金収入	150,000	150,000	0	
研修会参加費収入	250,000	403,700	-153,700	
研修会補助金収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	1,300,030	1,546,139	-246,109	
1 事業費支出				
事業費支出	1,150,000	1,143,352	6,648	
1) 一般運営費支出	450,000	365,516	84,484	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌刊行費支出	400,000	321,000	79,000	
通信運搬費支出	50,000	44,516	5,484	
2) 研修事業費支出	700,000	777,836	-77,836	春期研修会費
研修会支出	0	739,645	-739,645	
研修会調査準備費支出	0	33,181	-33,181	
印刷製本費支出	0	5,010	-5,010	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
管理費支出	608,839	238,366	370,473	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	72,809	13,696	59,113	
旅費交通費支出	400,030	190,500	209,530	
印刷製本費支出	0	0	0	
消耗品費支出	70,000	980	69,020	
通信運搬費支出	60,000	27,190	32,810	
人件費支出	6,000	6,000	0	
備品費支出	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
当期支出合計 (C)	1,758,839	1,381,718	377,121	
当期収支差額 (A) - (C)	-458,809	164,421	-623,230	

収支差額	-458,809	164,421	-623,230
前期繰越収支差額	458,809	458,809	0
次期繰越収支差額	0	623,230	-623,230

監査の結果、上記の通り相違ないことを証明します。

平成20年3月31日

栗野 裕文

上井 由紀子

平成20年度 九州地区大学体育連合予算・補正予算

(自：平成20年4月1日 至：平成21年3月31日)

1 事業活動収支の部

(単位:円)

科 目	20年度補正予算額	20年度予算額	前年度決算額	備 考
1 事業活動収入				
事業収入	24,000	24,000	28,000	
事業収入	24,000	24,000	28,000	教育論文投稿費
刊行物等実費頒布収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
補助金収入	425,000	425,000	425,000	
支部補助金収入	425,000	425,000	425,000	支部補助金
会費収入	460,000	470,000	535,000	
正会員会費収入	360,000	370,000	385,000	年会費
賛助会員会費収入	100,000	100,000	150,000	
雑収入	1,030	1,030	4,439	
受取利息収入	30	30	1,439	普通預金利息収入
雑収入	1,000	1,000	3,000	
研修会収入	350,000	350,000	553,700	
中央研修会準備金収入	0	0	150,000	
研修会参加費収入	250,000	250,000	403,700	
研修会補助金収入	100,000	100,000	0	研修会開催補助金
事業活動収入計 (A)	1,260,030	1,270,030	1,546,139	
1 事業費支出				
事業費支出	1,450,000	1,340,000	1,143,352	
1) 一般運営費支出	450,000	440,000	365,516	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌刊行費支出	400,000	400,000	321,000	
通信運搬費支出	50,000	40,000	44,516	
2) 研修事業費支出	800,000	700,000	777,836	春期研修会費
研修会支出	0	0	739,645	
研修会調査準備費支出	0	0	33,181	
印刷製本費支出	0	0	5,010	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
3) 研究助成費支出	200,000	200,000	0	研究助成金
管理費支出	433,260	388,839	238,366	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	50,000	42,839	13,696	
旅費交通費支出	257,260	250,000	190,500	
印刷製本費支出	0	0	980	
消耗品費支出	60,000	40,000	27,190	
通信運搬費支出	60,000	50,000	6,000	
人件費支出	6,000	6,000	0	
備品費支出	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
当期支出合計 (C)	1,883,260	1,728,839	1,381,718	
当期収支差額 (A) - (C)	-623,230	-458,809	164,421	

平成20年度 事業計画

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成20年6月 (於：福岡国際大学)

第2回理事会 平成20年9月 (於：福岡県：久留米大学)

第3回理事会 平成21年3月 (於：長崎県)

事務局打ち合わせ(太宰府地区)会議

第1回 平成19年5月

第2回 平成19年8月

第3回 平成20年3月初旬

2. 総会

期 日 平成21年3月

場 所 長崎県内(春期研修会会場)

II 研修会等事業

1. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期 日 平成21年3月

場 所 長崎県内(春期研修会会場)

III その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第9巻第1号の発行

平成20年10月(発刊予定)

2. 平成20～22年度科研費・基盤研究調査(B)の実施(予定)と平成21年度の科研費申請

3. 組織の拡大及び充実について

(未加盟大学への加盟呼びかけ、個人会員、賛助会員の募集)

4. 研究助成金制度の募集

5. その他

「体育・スポーツ教育研究」の投稿原稿募集について

「体育・スポーツ教育研究」の第10巻1号は、平成21年9月に発行する予定です。つきましては、第10巻1号に掲載する「教育研究論文」、「海外だより」、「大学めぐり」の原稿を募集いたします。いずれの原稿も、定められた期限内に事務局までお送り下さい。なお、「海外だより」と「大学めぐり」の原稿の採択は、編集委員会で決定させていただきます。投稿の期限は、平成21年4月30日です。

投稿原稿の送付先

〒852 8521 長崎市文教町1 14

長崎大学教育学部内 九州地区大学体育連合事務局 畑 孝幸 宛

TEL : 095 (819) 2358, E-mail : hata@nagasaki-u.ac.jp

1. 「教育研究論文」について

投稿内容は、大学体育に関連するもので、「総説」、「原著論文」、「実践研究」、「事例報告」「研究資料」などの論文とし、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、表紙裏の寄稿規定をご覧ください、オリジナル原稿とそのコピー2部の合計3部を、事務局まで郵送して下さい。電子メールでの投稿も受け付けております。ファイル形式などの調整がありますので、事前にお問い合わせいただくと助かります。

2. 「海外だより」について

投稿内容は、海外の大学や地域における体育やスポーツ事情、大学体育に関する海外の学会などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

3. 「大学めぐり」について

投稿内容は、大学の沿革、体育・スポーツに関するカリキュラム、スポーツ施設環境、体育部会、現状と課題などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

INFORMATION

平成20年度春期研修会「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

日時：平成21年3月15日（日）・16日（月）

会場：長崎県立大学佐世保校（附属図書館多目的ホール）

〒長崎県佐世保市川下町123；電話0956 47 6063

テーマ：新時代を拓く大学体育 - 大学体育の現状と展望 -

参加費用：

参加費 3,500円（一般・学生は1,500円）（慣例により全日程参加となっております）

宿泊費 6,300円（1泊・朝食付き）

情報交換会費 5,500円

申し込み・連絡先：〒818 0192 太宰府市石坂2 12 1 筑紫女学園大学

宮平 喬 宛， E-mail: tmiya@chikushi-u.ac.jp

九州地区大学体育連合研究助成規定

第1条（総則）

本規定は、九州地区大学体育連合規約第5条第3項の規定に基づき、九州地区大学体育連合研究助成金の交付に関し、必要な事項を定めるものである。

第2条（助成の目的）

本助成は、九州地区大学体育連合に加盟する会員の大学体育教育の資質向上に寄与することを目的とする。

第3条（助成の対象）

九州地区大学体育連合に加盟する大学および会員において、大学体育を担当する団体または個人による大学体育教育の発展・向上に寄与する実践的研究で、斬新かつ独創的な視点に基づいた現在進行している研究を助成の対象とする。

第4条（申請者の応募資格）

申請者は、九州地区大学体育連合に加盟している団体または個人であることとする。

第5条（申請手続き）

助成金の交付を受けようとする団体・個人は、所定の申請書類を事務局宛に提出すること。

第6条（選考委員会の設置）

研究助成金被交付者の選考を行うために、研究助成選考委員会を設置する。なお、研究助成施行細則については別途定める。

第7条（研究活動報告の義務）

1. 研究終了後、指定された期日までに所定の決算報告書および指定の書式に基づいた研究成果報告書を提出すること。
2. 研究成果は、助成を受けた年度内に九州地区大学体育連合の『体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議』で発表を行ない、助成から2年以内に原著として機関誌『体育・スポーツ教育研究』に投稿すること。
3. 研究成果やその一部を学会などで発表する場合、九州地区大学体育連合より助成を受けた旨を明示すること。

第8条（助成金の返還）

本規定の第8条第1項～第3項で示された活動報告に重大な違反が認められた場合、提出された書類に重大な虚偽の記載がある場合、申請された研究内容と研究成果報告書の内容が著しく異なる場合、助成を受けた者は助成金の全額または一部の返還をしなければならない。返還金額の決定は理事会にて行う。理事会は上記に該当する者に助成金の返還を求めるものとする。

第9条

その他、本規定に定められていない事項に関しては、理事会において定める。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

研究助成施行細則

第1条

本施行細則は、九州地区大学体育連合研究助成規定第6条の規定に基づき助成対象の団体・個人の選考などについて必要な事項を定めるものである。

第2条

研究助成選考委員会（以下「選考委員会」とする）は、研究推進委員の委員若干名により構成され、会長がこれを委嘱する。

第3条

選考委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

第4条

選考委員会の委員長は、研究推進委員会の委員長が兼ね、選考委員を統括する。

第5条

選考委員会は、申請のあった研究について審議し、研究助成候補団体・個人の選出を行う。

第6条

研究助成候補の団体および個人の選出は1名とし、助成金額は総額で20万円を上限とする。

第7条

選考委員会の委員長は、選考の経緯と結果を理事会に報告し、理事会はこれを審議・決定し、総会にて報告する。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

九州地区大学体育連合規約

昭和63年4月1日制定
平成9年3月7日改正
平成12年3月10日改正
平成14年3月29日改正
平成15年3月24日改正
平成17年3月17日改正
平成20年3月14日改正

- 第1条 本会は「九州地区大学体育連合」と称し、社団法人全国大学体育連合の九州支部をかねる。
- 第2条 本会の事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区のいずれかに置く。
- 第3条 本会は、九州地区における会員の緊密な連携のもとに、地域的独自性を有効に発揮し、九州地区大学保健体育の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会の構成は原則として大学とし、会員は大学の構成員とする。但し、地域的特性（九州圏外）、退職等の理由による場合は、個人会員を設けることができる。
- 第5条 本会は、その目的達成のため下記の事業を行う。又、必要に応じて専門委員会を置くことができる。
1. 体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議の開催。
 2. 資料の蒐集及び交換
 3. その他、本会の目的達成のため必要な事業。
- 第6条 本会に下記役員を置く。
1. 会長1名
 2. 副会長1名
 3. 前会長1名
 4. 顧問若干名
 5. 理事長1名
 6. 理事若干名
 7. 監事2名
- 第7条 本会の役員は、下記の方法により選出する。
1. 会長、副会長、前会長、顧問は理事会において推薦し、総会にて承認する。
 2. 理事長は理事の互選とする。
 3. 理事は福岡県5名、その他の県は各1名を選出し、事務局のある大学（又は地区）より庶務、会計、編集、研究ならびに渉外理事の各1名を選出する。
 4. 監事は理事長が委嘱する。
- 第8条 役員は、任期は、会長、副会長、前会長については2年とする。他の役員については3年とし、再任を妨げない。なお、役員は任期途中の交替は前任者の残任期間とする。
- 第9条 役員会は理事長が招集し、事業の計画及び実施に当たる。
- 第10条 本会に専門委員会として編集委員会、研究推進委員会、企画委員会を置く。
1. 編集委員会は、前会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
 2. 研究推進委員会は、副会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
 3. 企画委員会は、理事長を委員長とし、理事若干名で構成する。
- 第11条 総会は会長が招集し議事進行を行う。
- 第12条 総会は、出席者をもって構成し、その過半数によって議決する。
- 第13条 本会の経費は、全国大学体育連合の交付金、寄付金、その他の収入および本会の会費によってまかなう。
- 第14条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学および短期大学：5,000円、個人会費：3,000円
- 第15条 会費等の臨時徴収：本会が必要と認めた場合は、臨時に会費等を徴収することがある。
- 第16条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第17条 本会の規約の変更は、総会の議決を経なければならない。
- 付則1. 副会長は次期会長であることとする。副会長の選出は理事会構成員の2/3以上の投票により行い、その2/3以上の票獲得により決定する。2/3以上の票が獲得できなかった場合は、上位2名による決選投票とする。
- 付則2. 専門委員会には、必要に応じて理事以外の会員を加えることができる。

申し合わせ事項

1. 春期研修会の開催地は福岡、熊本、鹿児島、宮崎、佐賀、大分、長崎の順とする。
2. 事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区の順とする。
3. 福岡地区理事は北九州地区から1名、福岡地区から4名を選出する。

平成19年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	根上 優	宮崎大学教育文化学部	理事（熊本）	福岡 義之	熊本県立大学
副 会 長	橋本 公雄	九州大学健康科学センター	理事（長崎）	岡崎 寛	長崎県立大学
前 会 長	市川 孝夫	個人会員	理事（大分）	郡 弘文	日本文理大学
顧 問	佐久本 稔	活水女子大学	理事（宮崎）	立木 宏樹	九州保健福祉大学社会福祉学部
	岩崎 健一	第一福祉大学	理事（鹿児島）	大村 一光	鹿児島女子短期大学
	上田 征一	個人会員	理事（編集）	角南 良幸	福岡女学院大学
	徳永 幹雄	第一福祉大学	理事（研究）	山崎 先也	第一福祉大学
理 事 長	大浦 隆陽	福岡国際大学	理事（庶務）	宮平 喬	筑紫女学園大学
理事（福岡）	齊藤 篤司	九州大学健康科学センター	理事（会計）	宮嶋 郁恵	福岡女子短期大学
	遠藤 勝恵	福岡大学スポーツ科学部	理事（渉外）	柳井 義裕	第一保育短期大学
	辻本 尚弥	久留米大学健康・スポーツ科学センター	監 事	桑野 裕文	九州情報大学
	磯貝 浩久	九州工業大学情報工学部		松浪 稔	福岡女子大学
理事（佐賀）	近藤 芳昭	西九州大学			

編集委員会	根上 優 齊藤篤司 磯貝浩久 山崎先也 辻本尚弥 角南良幸
研究推進委員会	橋本公雄 岡崎 寛 宮嶋郁恵 郡 弘文 磯貝浩久 福岡義之 山崎先也
企画委員会	大浦隆陽 宮平 喬 近藤芳昭 遠藤勝恵 柳井義裕 齊藤篤司 大村一光 立木宏樹 辻本尚弥

平成20年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	橋本 公雄	九州大学健康科学センター	理事（佐賀）	近藤 芳昭	西九州大学
副 会 長	飯干 明	鹿児島大学教育学部	理事（熊本）	福岡 義之	熊本県立大学
前 会 長	根上 優	宮崎大学教育文化学部	理事（長崎）	岡崎 寛	長崎県立大学
顧 問	市川 孝夫	個人会員	理事（大分）	郡 弘文	日本文理大学
	岩崎 健一	熊本健康・体力づくりセンター	理事（宮崎）	立木 宏樹	九州保健福祉大学社会福祉学部
	上田 征一	個人会員	理事（鹿児島）	大村 一光	鹿児島女子短期大学
	佐久本 稔	個人会員	理事（編集）	角南 良幸	福岡女学院大学
	徳永 幹雄	福岡医療福祉大学	理事（会計）	宮嶋 郁恵	福岡女子短期大学
理 事 長	大浦 隆陽	福岡国際大学	理事（庶務）	宮平 喬	筑紫女学園大学
理事（福岡）	磯貝 浩久	九州工業大学情報工学部	理事（渉外）	柳井 義裕	福岡こども短期大学
	遠藤 勝恵	福岡大学スポーツ科学部	理事（研究）	山崎 先也	福岡医療福祉大学
	齋藤 篤司	九州大学健康科学センター	監 事	桑野 裕文	九州情報大学
	辻本 尚弥	久留米大学健康・スポーツ科学センター		土井由紀子	精華女子短期大学

編集委員会	根上 優 磯貝浩久 齋藤篤司 角南良幸 辻本尚弥 山崎先也
研究推進委員会	飯干 明 磯貝浩久 岡崎 寛 郡 弘文 福岡義之 宮嶋郁恵 山崎先也
企画委員会	大浦隆陽 遠藤勝恵 大村一光 近藤芳昭 齋藤篤司 立木宏樹 辻本尚弥 宮平 喬 柳井義裕

平成19年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(64)・高専(1)・個人(6) 全71加盟

大学・短期大学

1	西南女学院大学	33	近畿大女子短期大学
2	九州女子短期大学	34	佐賀女子短期大学
3	九州工業大学	35	佐賀大学
4	九州共立大学	36	佐賀短期大学
5	福岡女子大学	37	西九州大学
6	九州産業大学	38	長崎県立大学
7	福岡工業短期大学	39	長崎大学
8	福岡工業大学	40	長崎総合科学大学
9	西日本短期大学	41	活水女子大学
10	精華女子短期大学	42	県立長崎シ－ボルト大学
11	福岡女学院大学	43	長崎純心大学
12	第一薬科大学	44	別府溝部学園短期大学
13	香蘭女子短期大学	45	日本文理大学
14	西南学院大学	46	大分大学
15	福岡大学	47	大分県立芸術文化短期大学
16	中村学園大学	48	東九州短期大学
17	中村学園大学短期大学部	49	別府大学
18	福岡歯科大学	50	熊本大学
19	九州大学	51	熊本県立大学
20	筑紫女学園大学	52	九州東海大学
21	福岡国際大学	53	熊本学園大学
22	第一福祉大学	54	尚綱短期大学
23	第一保育短期大学	55	崇城大学
24	福岡女子短期大学	56	九州ルーテル学院大学
25	九州情報大学	57	九州保健福祉大学
26	福岡経済大学	58	宮崎大学
27	九州大谷短期大学	59	鹿児島大学
28	久留米大学	60	鹿児島国際大学
29	久留米工業大学	61	鹿児島県立短期大学
30	福岡教育大学	62	鹿児島女子短期大学
31	福岡県立大学	63	鹿児島純心女子短期大学
32	近畿大学産業理工学部	64	沖縄大学

高等専門学校

65	八代工業高等専門学校		
----	------------	--	--

個人会員

66	鯨 吉 夫	69	道 向 良
67	大 潮 八 郎	70	市 川 孝 夫
68	塩 川 勝 行	71	上 田 征 一

平成20年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(64)・高専(1)・個人(10) 全75加盟

大学・短期大学

1	西南女学院大学	33	近畿大女子短期大学
2	九州女子短期大学	34	佐賀女子短期大学
3	九州工業大学	35	佐賀大学
4	九州共立大学	36	佐賀短期大学
5	九州産業大学	37	西九州大学
6	福岡女子大学	38	長崎県立大学
7	福岡工業短期大学	39	長崎大学
8	福岡工業大学	40	長崎総合科学大学
9	西日本短期大学	41	活水女子大学
10	精華女子短期大学	42	長崎純心大学
11	福岡女学院大学	43	別府溝部学園短期大学
12	第一薬科大学	44	日本文理大学
13	香蘭女子短期大学	45	大分大学
14	西南学院大学	46	大分県立芸術文化短期大学
15	福岡大学	47	東九州短期大学
16	中村学園大学	48	別府大学
17	中村学園大学短期大学部	49	熊本大学
18	福岡歯科大学	50	熊本県立大学
19	九州大学	51	東海大学九州キャンパス
20	筑紫女学園大学	52	熊本学園大学
21	福岡国際大学	53	尚絅大学
22	福岡医療福祉大学	54	崇城大学
23	福岡こども短期大学	55	九州ルーテル学院大学
24	福岡女子短期大学	56	九州保健福祉大学
25	九州情報大学	57	宮崎大学
26	福岡経済大学	58	鹿児島大学
27	九州大谷短期大学	59	鹿児島国際大学
28	久留米大学	60	鹿児島県立短期大学
29	久留米工業大学	61	鹿児島女子短期大学
30	福岡教育大学	62	鹿児島純心女子短期大学
31	福岡県立大学	63	沖縄大学
32	近畿大学産業理工学部	64	名桜大学

高等専門学校

65	八代工業高等専門学校		
----	------------	--	--

個人会員

66	鯨 吉 夫	71	市 川 孝 夫 (顧問)
67	村 上 雅 彦	72	上 田 征 一 (顧問)
68	大 潮 八 郎	73	佐 久 本 稔 (顧問)
69	道 向 良	74	岩 崎 健 一 (顧問)
70	松 永 恵 子	75	徳 永 幹 雄 (顧問)

平成19年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	株式会社 アスカ	816 0096	福岡市博多区東光寺町2-9-41	092 481 7151
2	有限会社 アプライドオフィス	132 0083	東京都江戸川区中葛西3-35-17 3F	03 3688 7206
3	(株)エスエスケイ	812 0018	福岡市博多区住吉5-6-7	092 473 1313
4	城島印刷株式会社	810 0012	福岡市中央区白金2-9-6	092 531 7102
5	キョーエートラベル	816 0952	大野城市下大利1-15-1	092 501 5522
6	九州旅客鉄道(株)ジョイロード 福岡団体旅行支店	812 0013	福岡市博多区博多駅東1-12-23	092 474 8129
7	株式会社 スズケン	461 8701	名古屋市東区東片端町8番地	052 950 6325
8	有限会社 チャイルドライク・アンドスポーツ	814 0121	福岡市城南区神松寺2-17-4 2F	092 865 5131
9	株式会社 トーヨーフィジカル	810 0014	福岡市中央区平尾3-7-21 (圓ビル)	092 522 2922
10	学校法人九州学園 福岡国際大学	818 0193	太宰府市五条 4-16-1	092 922 1491
11	株式会社 ミカサ	812 0014	福岡市博多区東比恵4-12-9	092 431 6950
12	ミズノ(株) 九州支社	812 0007	福岡市博多区東平尾3-1-32	092 611 1231
13	株式会社 モルテン 福岡支社	816 0053	福岡市博多区博多駅南5-8-25	092 441 0171

平成20年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	株式会社 アスカ	816 0096	福岡市博多区東光寺町2 9 41	092 481 7151
2	有限会社 アプライドオフィス	132 0083	東京都江戸川区中葛西3 35 17 3F	03 3688 7206
3	城島印刷株式会社	810 0012	福岡市中央区白金2 9 6	092 531 7102
4	キョーエーツアー	810 0004	福岡市中央区渡辺通5 - 1 14	092 712 3012
5	株式会社 スズケン	461 8701	名古屋市東区東片端町8番地	052 950 6325
6	有限会社 チャイルドライク・アンドスポーツ	814 0121	福岡市城南区神松寺2 17 4 2F	092 865 5131
7	株式会社 トーヨーフィジカル	810 0014	福岡市中央区平尾3 7 21 (圓ビル)	092 522 2922
8	ミズノ(株) 九州支社	812 0007	福岡市博多区東平尾3 1 32	092 611 1231
9	株式会社 モルテン 福岡支社	816 0053	福岡市博多区博多駅南5 8 25	092 441 0171

編集後記

本年も発刊が遅くなってしまいましたが、体育・スポーツ教育研究9巻1号をお届け致します。本号には3編の教育研究論文を掲載することができました。この内2編は平成18・19年度科学研究費補助金基盤研究(B)「大学生の心身の健康問題に対処しうる独創的体育プログラム開発」(課題番号18300205, 研究代表者:橋本公雄)による研究成果の一部であり、1編は平成19年度の春期研修会(大分県・湯布院)での一般発表をまとめていただいたものです。皆様の活発な教育研究活動の成果が、益々本誌に掲載されていくことを期待したいと思います。

この3年間は本連合事務局を大浦隆陽先生(福岡国際大学)を代表とした福岡・太宰府地区で担当いたしました。不慣れな私たちでしたが、皆様方のご支援、ご協力のおかげを持ちましてなんとか事務局の任を果たすことができました。この場をおかりしまして事務局一同、厚くお礼を申し上げます。

次年度から事務局が長崎県(理事長:畑孝幸先生(長崎大学教育学部))に移ります。本誌の編集担当も長崎大学教育学部の西澤昭先生に引き継ぎ致します。この3年間は編集担当の仕事が捌けず機関誌の発刊が慢性的に遅れてしまい、多くの皆様方にご迷惑をおかけ致しましたことを深くお詫び申し上げます。事務局移転に伴い、研修会のみならず機関誌についても抜本改革を施していただき、九州地区大学体育のさらなる発展にご尽力いただければ幸いです。加盟校皆様方のご協力もどうぞよろしくお願い致します。

(角南良幸)

体育・スポーツ教育研究

第9巻第1号

平成21年3月5日 印刷

平成21年3月10日 発行

発行責任者 大浦隆陽

〒818 0193 福岡県太宰府市五条4 16 1
福岡国際大学

TEL092(922)4034/FAX092(923)1754

発行者 九州地区大学体育連合

印刷所 城島印刷株式会社

TEL092(531)7102/FAX092(524)4411